A woman's silhouette is shown from the side, holding a baby. The background is a warm, golden sunset over a body of water, with the sun low on the horizon, creating a bokeh effect of light spots. The overall mood is peaceful and intimate.

全人類すべてに共通していること

それは、誰もがみな母の子宮から「いのち」がはじまり
生まれてきたことです

科学・AI・文明のめざましい発達に伴い

それらを利用する私たちの意識のアップデートも求められています

コロナを経験し、新しい時代を作り上げていくために

「いのち」のはじまりに立ちかえり

世界中から集う人々と共に

地球や生命への愛を呼び覚ます感動

感覚、新しい視点を模索していきます。


「LIFE®いのち」

100年後も続く愛といのちの
アートプロジェクト

LIFE® an art program of love and life that will be handed down 100 years later



2025年大阪万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」の趣旨を伝え
関西とローカルとグローバルを繋ぐプロジェクト



大宇宙と一体になる。
『アートによる AWE体験※』で生きる力を育む。

※ AWE体験とは＝人生観が変わるほどの感動体験

脳科学でも注目され、解明されてきた「AWE体験」。大自然や大宇宙の広大さや悠久さに心が打たれ、鳥肌が立つくらいの感動をしている状態をAWE（オウ）体験といいます。AWE体験をすることで自我（エゴ）が薄まり、感謝、利他、慈悲の気持ちが湧き起こりやすくなります。その結果「世の中のため、誰かのために役立ちたい」という思いが強くなるのです。プラネタリウムや学校、大自然、史跡などで、「いのちの軌跡・素晴らしさ」をテーマにしたアート作品「LIFE®いのち」を体感することで、**AWE体験が更に増幅し、自己肯定感・幸福度を高め、社会貢献力を育みます。**

アート × SGDs教育 × AWE体験の目的

**人間力の核 = 自己肯定感を高めることは
創造力・生産力・社会貢献力を向上させる**

米イリノイ大学心理学部名誉教授、エド・ディーナー氏らの研究では
主観的幸福度の高い人はそうでない人に比べて**創造性は3倍、生産性は1.3倍高い**という。

『ハーバード・ビジネス・レビュー』によると、幸福感の高い社員の生産性は、平均で31%、売上は37%、創造性は3倍高い。

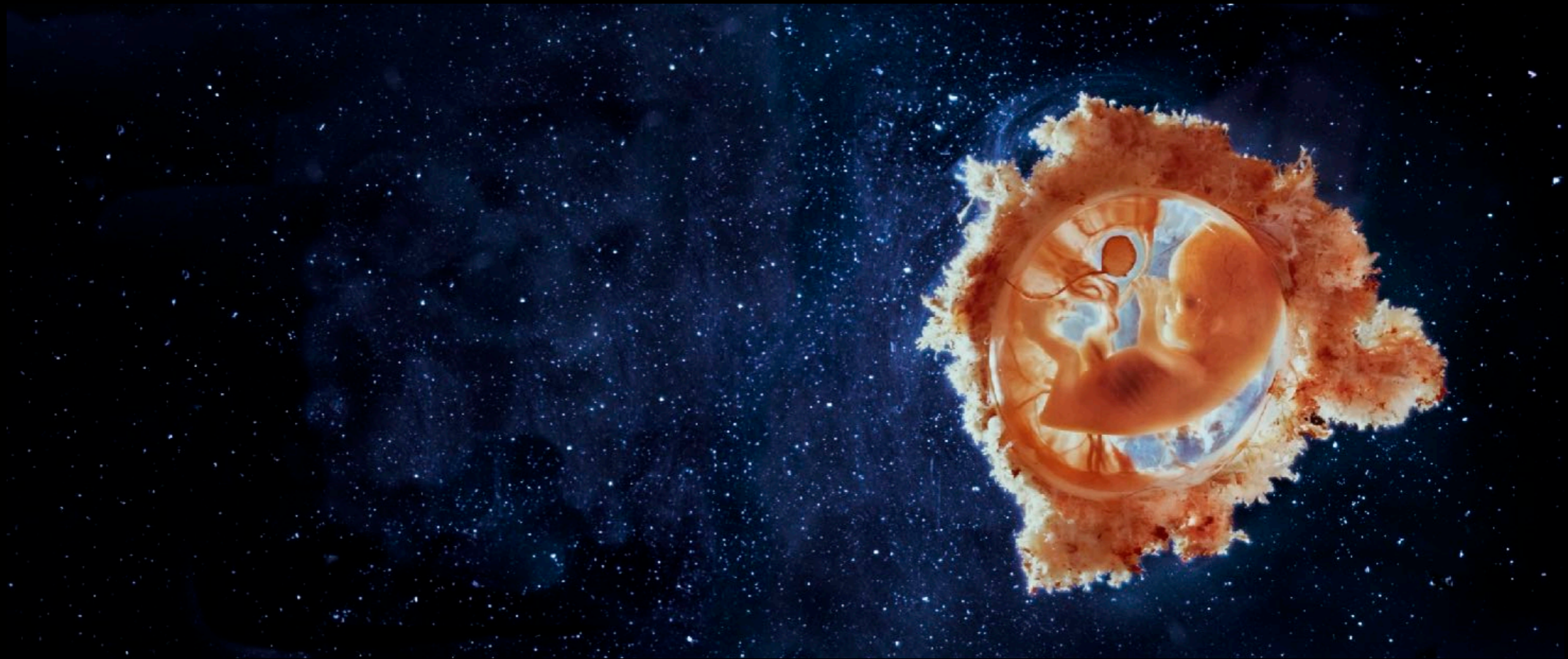
自分の心を満たし尊敬する力が深まることで、他人や地域への敬意も深くなります。
それが、自他を大切にし、創造していく力、チャレンジする力
地域のために、SDGsが掲げる世界の課題を解決していく力へと成長し
最終的に街全体の経済力向上し、魅力的な街・企業・社会へと変わっていくのではないかと考えます。

魅力的な街・
経済力向上

市民・街全体の「意識を変えていく取り組み」が必要
自己肯定力・チャレンジ力・『クリエイティビティ溢れる人間力』の向上

心の成長のレベル

自己受容 → 他者受容 → 地域・社会・地球貢献




©Lennart Nilsson

誰もがみな、このような神秘的な世界・姿で生まれてきました。
上記の写真はCGではなく本物の写真です。白い星のようなものも本物です。

本物だからこそ伝えられるもの、感じるものがあります。

映像作品「LIFEいのち」に使用されている、お腹の中を撮影した貴重な写真。受精卵から始まるこれらの写真を、**大画面で、音楽とともに**伝えます。CGではなく本物だからこそ、**大きな感動**が生まれます。壮大なスケールで感じる大きな感動は、**人生観をも大きく変える力**を持っているのです。

自らの「いのちの大切さ」を実感することで、自己受容が深まり、他者への慈愛、家族、そして地球愛が芽吹いていきます。



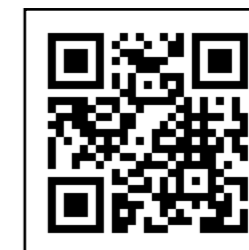
壮大なスケールで「いのち」を感じる。
人智を超えた体験。

アートによる『AWE体験』
プラネタリウム360度の世界で『生まれることを再体験』

半円球のドームを【子宮=WOMB】に見立て宇宙の誕生から星の誕生、そして地球の誕生から生命の誕生まで
壮大なスケールの中で「生まれること」を体験し、いのちの素晴らしさを再確認します。

生命の誕生を壮大なスケールで描いた 感動体験型フルドームドーム映像作品「LIFEいのち」

上映時間25分 対象：親子三世代



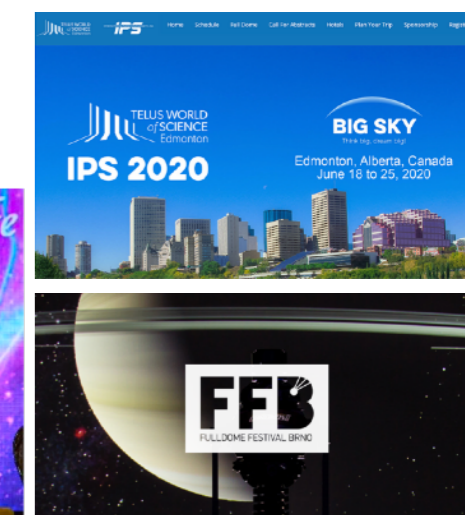
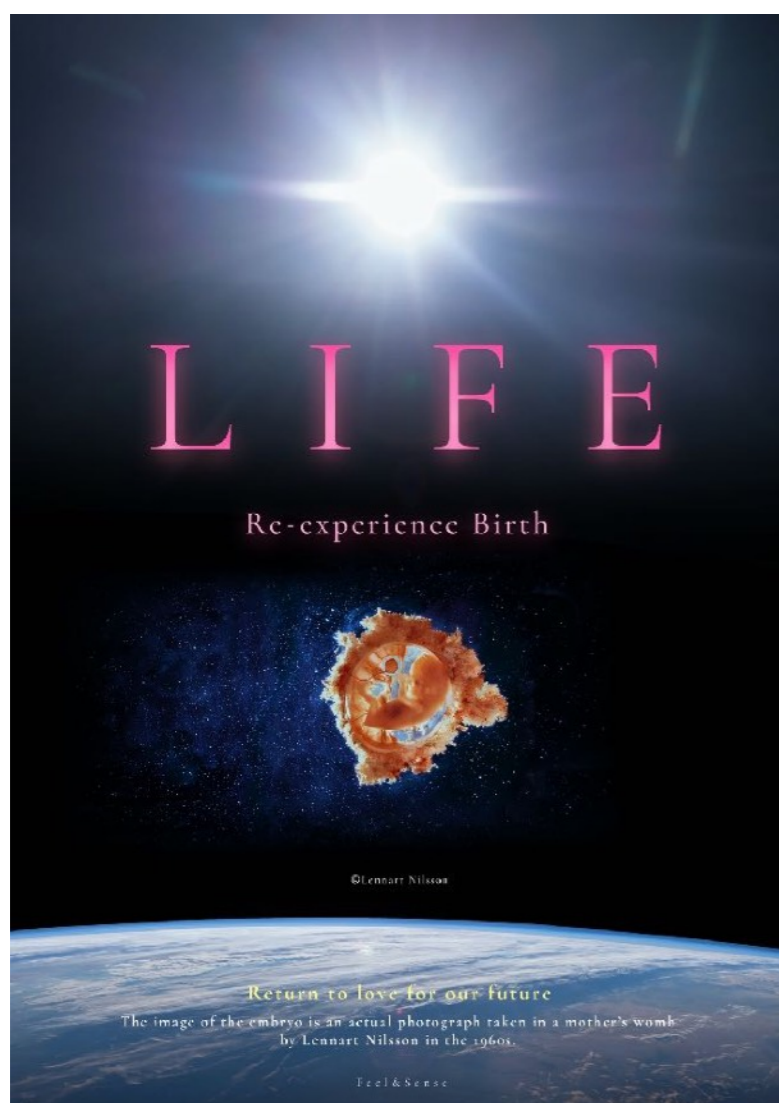
HP

LIFE®いのち うまれることを再体験

- 「生きる力」である自己肯定感を高め、心を育んでいく作品。
- ・プラネタリウム上映・SDGs教育プログラム・新しい観光コンテンツとして
 - ・地方創生として人づくり街づくり・SDGs/環境の取り組みとして広がっています。

国境を超えて広がる輪

- ★IPS 2020世界プラネタリウム大会〈世界20作品のひとつに選定される〉
- ★FFB2021ヨーロッパ最大のフルドームフェスティバル選定〈チェコブルノ〉
- ★インド世界女性会議エンディング上映〈スタンディングオーベーション〉
- ★タイ国連本部での上映 2022年12月予定



定期的・継続的な取り組みにより、未来の心を育てていきます。



①国内外のプラネタリウム



②世界遺産・日本遺産・大自然・観光地等
「聖地巡礼プロジェクト」



③教育現場へSDGs教育プログラム


幼稚園・小中高等学校・大学・講演会



④芸術文化を育む『オーケストラでAWE体験』

①プラネタリウム 賛同してくださる市と企業との取り組み

LIFE®いのち × 〈神戸市〉バンドー神戸青少年科学館 × 企業『ノアインドアステージ』



〈第2日曜日14:00〜はLIFEの日〉

『LIFEいのち ～うまれることを再体験～』

この星に生まれた感動を思い出す『パースデープラネタリウム』
138億年前の宇宙の誕生から、星の誕生、いのちの誕生の軌跡をたどり
いのちの美しさを思い出すひとときをお届けします。

★投映日：8月8日(日・祝)、9月12日(日)、10月10日(日)

監督・脚本・音楽・ナレーション：橋本 昌彦 協賛：テニススクールを全国に展開するノアインドアステージ株式会社

投映時間：約45分間(今夜の星空解説約20分と映像番組)



定期的・継続的な取り組みとして

『毎月、第2日曜日はLIFEの日』として2019年より開催されています。

国内過去上映館

- ・東京ギャラクシティ
- ・姫路科学館
- ・四日市市立博物館
- ・仙台天文台
- ・福岡県青少年科学館
- ・ベネッセスタードーム
- ・八王子コニカミノルタサイエンスホール
- ・飯田市立博物館
- ・鹿児島市立科学館
- ・バンドー神戸青少年科学館
- ・島根県立三瓶自然館サヒメル



②日本聖地巡礼プロジェクト 主催 一般社団法人Feel&Sense

「日本文化との融合で脈々と繋がったいのちの素晴らしさを体感し、再発見する」

過去実施

出雲大社・竹田城跡〈後援 朝来市〉・日本遺産書写山円教寺「ラストサムライ撮影地」〈後援 姫路市教育委員会〉
阿蘇葉祥明美術館〈後援 阿蘇市・南阿蘇村〉・蓼科湖

③ 教育現場へSDGs教育【いのちの教育プログラム】

幼稚園から大学まで教育現場で実施しています。

いのちの教育・生き方教育・性教育・SDGs教育として「いのちの授業」を日本橋小中一貫校にて実施。2021.7.6



浪速小学校で「いのちの授業」を開催しました！

浪速小学校で、いのちの教育・性教育・SDGs教育として「いのちの授業」を実施しました。アーティストの橋本昌彦さんの講演と自己肯定感を育む映像「LIFE®いのち～生まれることを再体験～」をみんなで鑑賞し、学習しました。SDGsへの取り組みが様々な場所で進んでいます。

問合 市民協働課 6F⑥番 教育・学習支援 ☎6647-9743 ☎6633-8270



大阪市浪速区広報誌にて紹介されました



浪速小学校で「いのちの授業」を開催しました！

浪速小学校で、いのちの教育・性教育・SDGs教育として「いのちの授業」を実施しました。アーティストの橋本昌彦さんの講演と自己肯定感を育む映像「LIFE®いのち～生まれることを再体験～」をみんなで鑑賞し、学習しました。SDGsへの取り組みが様々な場所で進んでいます。

問合 市民協働課 ☎6647-9743 ☎6633-8270

SDGsについて学ぼう！

子どもから大人向けのSDGsに関する本をまとめて展示します。9月17日(日)～11月17日(水) 詳しくはお問い合わせください。

問合 zest浪速区役所 ☎6632-4546 ☎6632-4973

市長感謝状を贈呈しました！

新型コロナウイルス感染症対策のご寄付に感謝します

南海電気鉄道株式会社様より、市内の企業である株式会社H&K様より、区役所の窓口、区職等向けに実施しているコーティング施工の寄付を頂きました。これに感謝の意を込めて区長より市長感謝状の贈呈させて頂きました。代表取締役が有休をとり「コロナ禍で区役所に少しでも貢献できれば」との思いを伺い大変うれしかったです！

快速でサステナブルな社会をめざして

南海電気鉄道株式会社様より、市内の企業である株式会社H&K様より、区役所の窓口、区職等向けに実施しているコーティング施工の寄付を頂きました。これに感謝の意を込めて区長より市長感謝状の贈呈させて頂きました。代表取締役が有休をとり「コロナ禍で区役所に少しでも貢献できれば」との思いを伺い大変うれしかったです！

問合 市民協働課 ☎6647-9936 ☎6633-8270

大学と連携しSDGsへの取り組み・プログラムの共同開発も始まりました



豊かな心を育む取り組み



九州大学SDGsデザインユニット×糸島市×企業 × 認定NPO日本セラピューティックケアとの連携

おとなも、こどもも、糸島でつながろう。地球の未来を考える。

美しい自然の中で、「いのちの美しさ」に触れる。
言葉にならない感動が、「ひと」と「地球」をつないでいく。

主催 一般社団法人Feel&Sense
後援 糸島市・九州大学SDGsデザインユニット
認定NPO法人日本セラピューティックケア協会
NPO法人健脳リハビリテーション/糸島新聞社
協賛 北洋建設



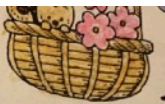
井上教授とアートを活用した教育プログラムを共同開発していきます



井上滋樹教授

全国SDGsプラットフォーム連絡協議会副会長【内閣府】
九州SDGs経営推進フォーラム会長【九州経済産業省】
九州大学SDGSデザインユニット長

- ・いのちのことをこんなにも考えたことがなかった。
- ・授業の後から悪口や喧嘩が少なくなった。
- ・1年生から5年生に教えてあげて欲しい。
- ・周りの人に感謝して、一生懸命に生きようと思った。

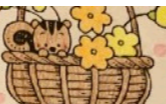
いのちの授業
Feel & Sense  橋本さんへ

ぼくは命を一秒一秒を大切にしていきたいです。

なぜなら命は一度切しかつかえなからです。そして家や友達、地域の人の命も大切にしたいからです。

これまでぼくは、こんなにしっかりと命のことを考えたことがありませんでした。

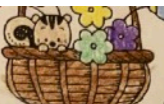
ほんとうにいのちの授業をしてくださってありがとうございました。

いのちの授業
Feel & Sense  橋本さんへ

ビデオを見ていのちはとても大切なものということが改めて思いました。

これからもみんなのいのちを大切にしていきたいです。簡単に死ねとかウザいとかを言わないように心がけていきたいです。

すばらしいビデオと歌を見せていただき本当にありがとうございました!

いのちの授業
Feel & Sense  橋本さんへ

私は、いのちの授業で、人の心は繊細なものであることを学びました。

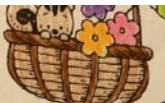
その動画や歌をとても大切に聞いて、とても、動画や歌は、すごく心に響きました。

いのちの授業からは、人の悪口などを言わなくなりました。

クラスも、いじめなども、たまたま、少なくなりました。

いまも思っています。

私達に、とても、たのしい、授業を、うけさせてくれて、ありがとうございました。

いのちの授業
Feel & Sense  橋本さんへ

この前はありがとうございました。

とても歌声もきれいで映像もすてきです。


私はこの映像を見たり聞いたり感じて、やっぱりいのちを大切にしたいなと改めて実感しました。

すごくすごく良い思い出になりました。

すごく楽しかったです。

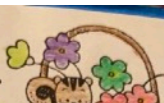
今回は本当にありがとうございました。

また浪速小学校に来て、1年生から5年生にも教えてあげてください。

いのちの授業
Feel & Sense  橋本さんへ

今までいのちについて深く考えてなく、あたりまえにあるものだと思っていました。でもあのすてきな映像を見ていのちとは、かけがえのない、お母さんがかんはるおなかの中でつくられたものでとても美しいものと思いました。

今までたくさんのつらいこと、悲しいこと、辛いこと、かんはるかんはるほど、辛いことや、楽しいことがあって、一生けんめい生きようと思ったり、自分の身近にいる人や物を大切にしようと思ったり、心も成長できた気がしました。

いのちの授業
Feel & Sense  橋本さんへ

7月6日はありがとうございました。この授業をうけて、前から命の大切さを理解していたけれど、さらに大切だと思いました。

今まで命の大切さについて、しっかり考えたことがなかったのを改めて大事にしようと思いました。体育館で動画を見た時、一人では生きることができなかったと、かんはるかんはるほど、交流スペースでの話や、授業で考えた事も、どれも大切なことです。

二時間だけでしたがありがとうございました。

SDGs教育 福岡女学院大学にてオンライン上映・講義を受けた大学生の感想

本日は、橋本様ご夫妻のお話を聞かせて頂きました。私は講義の最初に橋本様がお話くださった、みんなが背中に背負っているリュックのお話がとても印象的で、それを聞いて私は自分自身を大切にできているかな、と考えさせられました。この外出自粛や遠隔授業が続くなかで、最近の私はモチベーションをどの位置で維持したらいいのか分からず、どこかストレスを感じていて、毎日ただ過ぎていくもののように過ごしていました。そんな中で本日の講義と『LIFE-いのち-』を見て、自分と向き合い、「これまで私はどうしてこんなにくよくよしてたのかな？」と自分の気持ちが晴れたような気がします。私は元々楽観的な性格で、こんなに気持ちが沈んだ状態が長く続くことは初めてなので、自分でも気づかないうちに弱っていて、どうしたらいいのか分からなくなっていたと思います。今日はそれに気づくことができ本当に良かったです。『LIFE-いのち-』はとても映像が美しく、ぜひ1度プラネタリウムで見たいです。

本日の講義約60分間は、私自身を見つめ直すきっかけになり、ここ数か月で最も意味のある60分間になりました。貴重なお話をしてくださった橋本様ご夫妻と、このような貴重な時間を設けてくださった千葉先生にとっても感謝しています。ありがとうございました。

本日は貴重なお話をしていただきありがとうございました。穏やかなお二人のお話を聴いていて、日々の不安やモヤモヤが浄化されました。

まず、前置きでお話をして頂いた中で印象的だったのは、さやか様や仰っていた、「人間の臓器の中で、母親のお腹の中だけが外部を拒絶することなく、代理出産をすることが出来る」というお話です。人種や血のつながりを超えた、子供と女性の繋がりを感じると共に、母親のお腹は命を生み出し、母親を感じる為の愛に溢れた素晴らしいものなのだと理解する事が出来ました。そして、その愛で包まれて産まれてきた私たちは、愛を知り、与えることのできる大切な存在だと認識する事が出来ました。昌彦様が、「君たちは愛と希望の光だよ」と仰った時に、その事を非常に納得するとともに、自分自身が愛と希望を持つ大切な存在であるという事を感じる事が出来ました。

ムービーの中では、美しい映像と音楽、歌声のすべてに癒されました。宇宙で生まれる星は、母親のお腹の中で誕生する私たちと同じであり、人生の中で最も苦しい「産まれる」という経験を母親と協力して産まれてきた私達は、私たちの存在に対する周りからの愛を沢山享受してきたという事を学びました。映像の最後で、産まれてくる苦しみを乗り越えた私たちは、どんな苦しみを乗り越える勇気を持っており、また母親のお腹の中で大切にされた私たちは人を幸せにする愛を持っているという言葉にとっても感動しました。序盤でご夫妻が仰っていた、愛と希望の光とはこの事なのだと改めて感じました。

現在わたしは、就職活動をしており、自分自身の将来や存在について不安や疑問を持つことが多くあります。自分はどんな人間で、何を求めている、何ができるのか、という自己分析に正直疲れていました。そして、自分自身を模索するばかりで自己を容認する事の大切さを忘れかけていました。しかし、今回、愛と希望の光というお言葉を聞いて、自分の中の大切な部分に気づけた気がします。まず、自分の良い面を認識し、周りに愛を与える事が出来る存在なのだという事を心にとどめて、気楽にしようと思いました。

お二人のお話を聴いていて、私たちに対するお二人の優しさを凄く感じ、様々な事を乗り越えて来たお二人だからこそこのようなお話が出来るのだと思いました。今回私が感じたことを、私の大切な人にも共有したいと思います。そして、プラネタリウムやコンサートが開かれる際は、ぜひ行かせて頂きたいです。

本日は本当にありがとうございました。

「life いのち」を見終わった後とても不思議な気持ちで穏やかな気分になりました。自分が将来子供ができて母親になったときに子どもにたくさん愛情を注ぎたいという気持ちが出できました。そして、命の素晴らしさや母の凄さ、素晴らしさを「life いのち」を見て改めて感じる事が出来ました。また、命とは何かを考えさせられ、家族を大切にしていきたいという思いがより一層以前より強くなりました。映像もとても凄くて綺麗で自分がその世界に入っている感じがしました。田川で開催される日に予定が入ってなかったら行って見たいです。今回「life いのち」を見て、とても綺麗ですごく感動しました。見終わった後、自分の中の負の感情が消えた気がします。映像をみて、今回のような不思議な感覚になったのは本当に初めてでした。すごく胸の中が暖かくなって気持ちも温かくなり、リラックスした穏やかな感情になりました。

これからは自分軸をきちんと持ち、自分のこともっと知って、ストレスなどがたまったときは自分自身を受容して自分を受け入れていきたいです。今までは自分を受容することが出来てなかったということにお話を聞いて気づく事が出来ました。自分自身を見つめ直す機会にもなって良かったです。とても貴重な時間をありがとうございました。

今回、この講義を受けて改めて“生きることの大切さ”、“愛”を実感することが出来ました。どの言葉もとても印象に残っているのですが、特に「生まれてきたことを乗り越えた君は、どんなことも乗り越えられる勇気を持っている」です。新型コロナウイルスの影響で、大学もオンライン授業が続き、友人とも気軽に会うことが難しい環境となりました。家で過ごすことが多くなり、物事をネガティブに捉えてしまうことが多くなったような気がします。友人と連絡を取ることで元気をもらったりするのですが、何か不安に思うことが残ることも。就職に向けて準備を始めていく時期ですが、自分がどんな風になりたいか正直悩むことが増えました。私は、高校生の頃から航空業界に興味を持ち、この大学では航空関連のプロジェクトに参加していました。空港で働くことを目標にしていた私にとって、今回新型コロナウイルスの影響は人生を大きく変える出来事でした。正直、今後どうすべきか分からなくなってしまっているということが現状です。先日、学校の先生や看護師を目指している同級生に会ったのですが、現在実習や研修が行われているそうです。目指しているものが明確な彼女たちが羨ましかったですし、自分は何も出来ていないと感じていたので、将来の不安を打ち明けることが出来ずにいました。もやもやした思いを抱えている中で、今回の講義を拝聴して、お二人の声や優しい表情、言葉がとても暖かく、涙が溢れました。（カメラオフで本当に良かったです笑）

「人生という旅をしている私たちは、皆リュックサックを持っているというお話がありました。人生を歩んでいくうちに、楽しかったこと、苦しかったこと、悲しかったことがどんどん増えて、リュックサックが重くなっていく。その重さを軽いつと感じるか重いつと感じるか個人差がある。また困難にあった時、最終的に解決出来るのは自分しかいない。」本当にその通りだと思いました。自分と向き合うことで、自分を責めてしまったりすることがありますが、「大切なのは自分を受容してあげること」。背負いすぎるのではなく、自分自身を褒めることが大切なのだと改めて気づかされました。自分を褒めると同時に、今後どんな自分になっていきたいか考えながら生活していきたいと思います。これから就

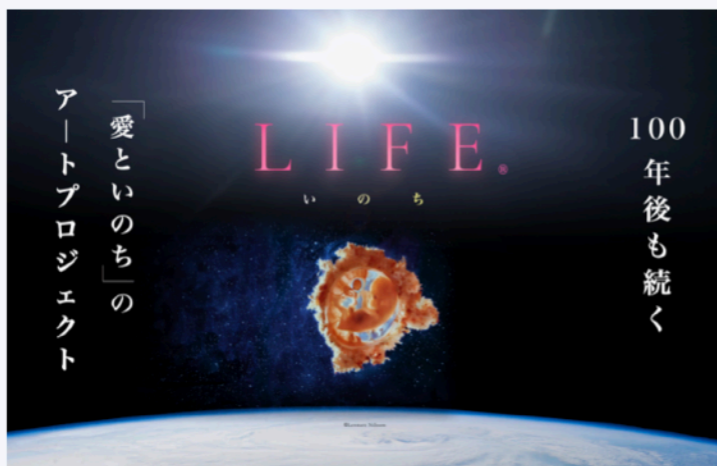
④ 「オーケストラ」で究極のAWE体験



圧倒的な音楽の力で「いのち」を伝えます



オーケストラの生演奏による圧倒的熱量により
映像作品を「いのちの芸術」に昇華し、世界へ届けます。



『LIFE®いのち』 100年後も続く愛といのちのアートプロジェクト

共創チャレンジ

2021.09.09

☆ 0



法人

チーム名	LIFE® World Project Team
共創メンバー	橋本昌彦〈アーティスト / 一般社団法人Feel & Sense代表〉 橋本さやか〈一般社団法人Feel & Sense理事 / 一般社団法人アジア女性リーダーズフォーラム常任理事〉 井上滋樹〈九州大学SDGsデザインユニット長 / 九州SDGs経営推進フォーラム会長 / 全国SDGsプラットフォーム連絡協議会副会長〉 葉祥明〈画家・作家〉 葉山祥鼎〈作家・葉祥明阿蘇高原美術館館長〉 堀内重見〈北鎌倉葉祥明美術館館長〉 佐々木亜衣〈一般社団法人アジア女性リーダーズフォーラム代表〉 アブドゥルワヒードカーン博士〈元ユネスコ・コミュニケーション情報担当副局長 / 一般社団法人アジア女性リーダーズフォーラム顧問〉
主な活動地域	日本 / 兵庫
活動テーマ	こども、子育て、教育、次世代育成 / 文化・芸術（アート） / エンターテインメント / 音楽 / 観光、インバウンド / 地域活性化 / 宇宙 / 働き方改革、健康経営、ワークライフバランス / 海外支援・協力、国際交流 / 人権 / コミュニティ・まちづくり、住まい / 大阪・関西万博の内容周知、テーマや意義の発信 /

「アート」と「こころ」

時をこえてよみがえる あの日みた感動

愛といのちの連鎖を、アートで受け継いでいく



「涙がひとつ流れた。なんでだろう涙がでてくる。」

「LIFE®いのち」を観た4歳の子がと言ったそうです

この子が大きくなり、我が子を授かった時
この日のことを思い出すかもしれません

もしかすると、親子で一緒に観れる日が来るかもしれません

愛といのちが継承され わたしたちは今ここにいます

自分のこころと深く結ぶもの それがアートです

まるでタイムスリップしたかのように 時をこえて
感情さえも 甦らせてもくれます

お母さんお父さんと一緒に見た「LIFE®いのち」を
大人になって 我が子と一緒に見に行く

そこで あの日みた 気持ちが蘇る

愛といのちの連鎖が
自分の中に受け継がれてきたことを
こころから感じる

「LIFE®いのち」

100年後も続く愛といのちのアートプロジェクトは
受け継がれていく愛の記憶を
後世のこころへと継承していくことを目指します

「LIFEいのち うまれることを再体験」 公式サイト

<https://www.life-planetarium.com>

一般社団法人Feel&Sense

代表 橋本昌彦 / Masahiko Hashimoto

info@feeland sense.co

050-3636-5770